

令和3年度 学校評価 自己評価書

学校名 北海道新篠津高等養護学校

1 本年度の重点目標

- 1 「新篠津の学び」づくり
- 2 チームで「協働・協力」、「改善」の取組の実施
- 3 学校の取組の「見える化」と「発信」の推進

2 本年度の経営方針

- 1 教職員の情報共有と信頼・協力関係を基盤に、学校経営に積極的に参画する意識を高め、教育活動と経営活動が一体化した無理、無駄のない組織運営を推進する。
- 2 教職員の実践的指導力、専門性の向上と学校力の向上及び教育課程の充実を図るため、組織的な実践研究・研修を実施する。
- 3 生徒の生命・健康・人権を守るための予防的な対応による学校の危機管理能力の向上を図る取組を推進する。
- 4 生徒一人一人が学びやすく、生活しやすい環境・条件整備を図る。
- 5 教職員の働き方を改善し、協働性、同僚性を発揮することができる職場環境・条件整備を図る。
- 6 学校予算、団体会計等の緊急性、必要性、優先性に基づいた計画的、効果的な執行と適正な事務処理を実施する。

3 自己評価結果

自己評価の達成状況や取組の適切さについては、職員評価と保護者アンケート関連項目を併せるとともに、自由記述の内容も加えて評価する。

A(達成) B(おおむね達成) C(やや不十分) D(不十分)

分野・領域	評価項目	達成状況	取組の適切さ	検討事項・改善の方策	各アンケート関連項目
学校経営	学校教育目標を達成するという視点で、校経営方針(教育方針、経営方針、指導の重点、経営の重点等)が設定されている。	A	A	学校教育目標を達成するという視点で、校経営方針を設定されています。今後も、教職員が情報共有と信頼・協力関係を基盤に、学校経営に積極的に参画する意識を高めよう努めます。	教1
	管理職は、適切にリーダーシップを発揮し、学校経営を行っている。	A	A		教2
	教職員は、情報共有と信頼・協力を基盤に、チームとして学校経営に積極的に参画している。	A	A		教3
教育課程	新学習指導要領を踏まえた教育課程の改善への取り組みが進められている。	B	B	今年度編成した新学習指導要領に基づいた新教育課程を適切に推進するよう努めます。	教4
個別の計画等	「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」及び「個別の生活支援シート」は、保護者や関係機関との連携のもと策定し、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導が行われている。	A	A	今後も生徒一人一人に応じた適切な指導と必要な支援のために活用するよう努めます。	教5、保3
授業改善	地域資源を活用した体験的な学習や実践的、社会貢献的学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進められている。	B	A	ICT機器を活用した学習が一層進められ、積極的な活用を図りました。今後も授業改善に役立つよう努めます。	教6、保4
学習指導	生徒一人一人の障がいの状態や適正を踏まえ、生活に結び付いた知識、技能、態度について实际的に指導し、生徒の生活する力を高めている。	B	A	作業学習は、生徒に働く意欲を培い、将来の職業生活や職業自立に必要な意識、技能、態度等を総合的に指導に努めています。次年度以降は、新教育課程に基づいた指導に努めます。	教7、保1
	生徒一人一人の能力や適正を踏まえた指導を通して働く意欲を培い、将来の職業生活や職業自立に必要な知識、技能、態度について総合的に指導し、生徒の働く力を高めている。	A	A		教8、保2
寄宿舎指導	生徒一人一人の障がいの状態や特性に即した指導内容や方法を工夫し、基本的な生活習慣や社会性を身に付けられるよう指導が行われている。	B	B	今後も、指導の在り方について共通理解を図りながら、効果的な寄宿舎生活の指導に努めます。	教9、保9
行事・余暇	生徒の実態や地域の特色など生かした学校行事や、寄宿舎の活動を実施している。	B	B	新型コロナウイルス感染症の感染予防を考慮し、内容を工夫しながら実施に努めました。今後も内容や方法の工夫に努めます。	教10 保10
通知票等	「通知表」及び「個別の生活支援シート」は、学習内容、生徒の様子、指導の手立て及び指導の成果や課題について、保護者に分かりやすく記入されている。	B	B	今後も、学習内容や指導の成果、課題が分かりやすく標記するよう努めます。	教11、保5

生徒指導	生徒理解と信頼関係の構築に努め、生徒一人一人の良さや個性を生かした指導の工夫を図り、生徒が主体的に判断したり、共感的に理解し合う関係を重視した指導に努めている。	B	B	今後も、生徒の個性や障がい特性など生徒理解に努めます。また、生徒一人一人の良さや個性を生かした指導の工夫に努めます。	教12 保14
	生徒の生命・健康・安全を守るため、生徒の状況を共有し、生徒指導上の問題に適切に対処するための体制が整備され機能している。	B	B		教13、保6
健康・安全指導	自他の命や体を大切にす態度及び知識を養う指導の取組が、適切に行われている。	A	A	今後も、新型コロナウイルス感染症の感染予防に取り組むとともに、日常的な安全点検や安全指導など、教職員一人一人が危機意識をもって当たるよう努めます。	教14、保8
	新型コロナウイルス感染症の感染防止など、危機管理体制が整えられ、日常的な施設設備の安全点検や安全指導が、適切に行われている。	A	A		教15、保8
進路指導	生徒一人一人が進路を主体的に選択できるような進路指導を行うとともに、進路選択に必要な情報を生徒及び保護者に対して十分に提供している。	B	A	今後も生徒が主体的な進路選択ができるよう、分かりやすい情報提供に努めます。	教16、保7
情報発信	学校の教育方針や教育活動、寄宿舎の生活などについて、地域や保護者、関係機関等に対して適切に情報発信を行っている。	B	B	新型コロナウイルス感染症の感染防止から、授業参観や寄宿舎への出入りが制限されているため、今後も学校や寄宿舎での取り組みを積極的に発信するよう努めます。	教17 保11 保13
センター的機能	教育相談や地域の小・中学校及び高等学校等への支援、地域、関係機関等との連携、協力など、特別支援教育のセンター的役割を果たしている。	B	B	新型コロナウイルス感染症の感染防止を徹底しながら、地域のセンター的機能を発揮するよう今後も努めます。	教18
教職員	教職員一人一人が教育公務員としての自覚を常にもち、服務規律の遵守や体罰の防止、交通違反や事故の防止に努めている。	A	A	今後も、教職員一人一人が、教育公務員としての心構えをもち、生徒の人権を尊重し、生徒の手本となるよう研修を深め、事故の防止に努めます。	教19
	教職員は、生徒の人権を尊重し、教育公務員としてふさわしい服装や身だしなみ、節度ある行動や態度・言葉遣いなどで教育活動を行っている。	B	B	また、教職員間の連絡を密にしながら、業務の見直しや行事の精選、会議の進め方など改善を図るよう努めます。	教20 保15
	本校の「働き方改革アクション・プラン」に基づき、業務の精選や勤務時間を意識した働き方の推進に努めている。	B	B		教21
	校内外の研修を積極的に活用し、実践的指導力や専門性向上に努めている。	B	B		教22
PTA活動	保護者と教職員が連携、協力して活動を推進し、充実した活動となっている。	B	B	今後も、新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めながら、活動の在り方を工夫し推進します。	教23 保16

4 自己評価における特記事項

○教職員評価及び保護者のアンケートで同内容の項目をまとめ、それぞれの結果を基に分析し、改善の方策を検討しました。

令和3年度学校評価 教職員評価 集計結果

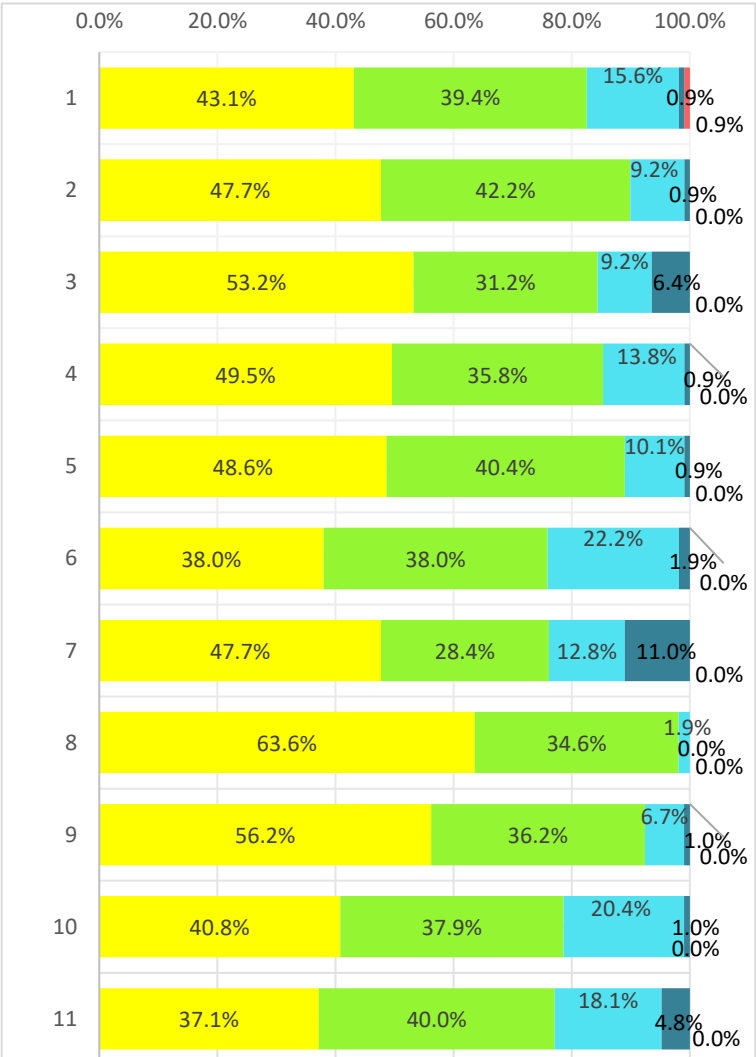
◇ 各評価項目について、ABCDEの5段階で評価する。

A:十分(適切)である B:おおむね十分(適切)である C:どちらともいえない D:やや不十分である(やや不適切である) E:適切でない、改善を要する

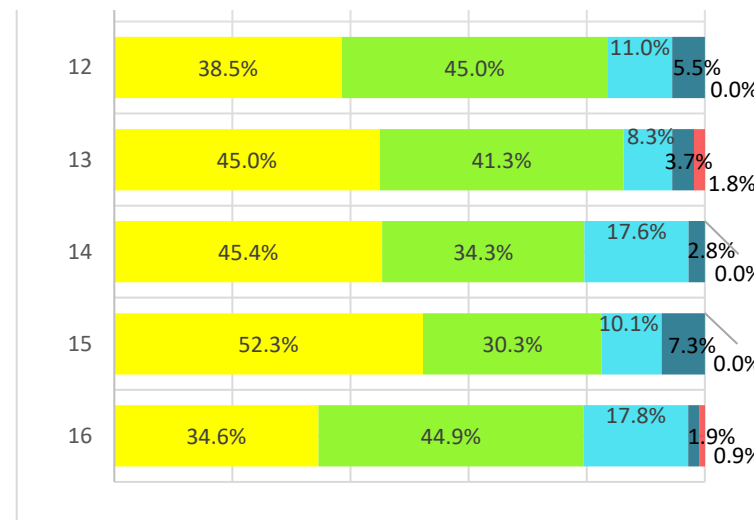
区分	No.	評 価 項 目	評価の観点(指標)	評価欄（％）							
				A	B	C	D	E	なし	平均	
学校経営	1	学校教育目標を達成するという視点で、学校経営方針(教育方針、経営方針、指導の重点、経営の重点等)が設定されている。	学校経営方針	22.5	70.6	4.9	0.98	0	0.98	4.12	
	2	管理職は、適切にリーダーシップを発揮し、学校経営を行っている。	経営の方針・経営の重点	20.6	61.8	11.8	2.94	0.98	1.96	3.92	
	3	教職員は、情報共有と信頼・協力を基盤に、チームとして学校経営に積極的に参画している。	各組織間の連携、学舎連携 予算の執行等	11.8	67.6	13.7	5.88	0	0.98	3.82	
教育課程	4	新学習指導要領を踏まえた教育課程の改善への取り組みが進められている。	年間授業時数、教科等を合わせた指導、各教科等の指導、校内研究等	14.7	60.8	19.6	2.94	0	1.96	3.81	
個別の指導計画 個別の生活支援シート等	5	「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」及び「個別の生活支援シート」は、保護者や関係機関との連携のもと策定し、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導が行われている。	長期目標・重点目標・各教科等の目標の設定と評価等	13.7	67.6	15.7	0.98	0	1.96	3.88	
授業改善	6	地域資源を活用した体験的な学習や実践的、社会貢献的学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進められている。	I C Tの活用 体験的学習 実践的、社会貢献的学習の推進	14.7	54.9	21.6	5.88	0	2.94	3.7	
学習指導 (各教科等) (生活単元学習) (総合的な学習の時間)	7	生徒一人一人の障がいの状態や適正を踏まえ、生活に結び付いた知識、技能、態度について实际的に指導し、生徒の生活する力を高めている。	各教科等の年間指導計画、基礎基本の定着、生活に結び付いた授業実践、教材の工夫、情報機器の活用等	12.7	66.7	13.7	3.92	0	2.94	3.79	
学習指導 (作業学習)	8	生徒一人一人の能力や適正を踏まえた指導を通して働く意欲を培い、将来の職業生活や職業自立に必要な知識、技能、態度について総合的に指導し、生徒の働く力を高めている。	各学科の年間指導計画、職業生活・職業自立に結び付いた授業実践、教材の工夫、キャリア教育全体計画等	19.6	64.7	11.8	0.98	0	2.94	3.94	
寄宿舎指導	9	生徒一人一人の障がいの状態や特性に即した指導内容や方法を工夫し、基本的な生活習慣や社会性を身に付けられるよう指導が行われている。	寄宿舎生活全般における指導の工夫、基本的な生活習慣を高める指導等	14.7	60.8	18.6	0.98	0	4.9	3.75	
学校行事・余暇活動	10	生徒の実態や地域の特色など生かした学校行事や、寄宿舎の活動を実施している。	学校行事の計画、寄宿舎の余暇活動等	10.8	53.9	26.5	7.84	0	0.98	3.65	
通知表(学校) 個別の生活支援シート (寄宿舎)	11	「通知表」及び「個別の生活支援シート」は、学習内容、生徒の様子、指導の手立て及び指導の成果や課題について、保護者に分かりやすく記入されている。	適切な目標設定、目標に正対する評価内容の記述等	15.7	62.7	16.7	2.94	0	1.96	3.85	
生徒指導	12	生徒理解と信頼関係の構築に努め、生徒一人一人の良さや個性を生かした指導の工夫を図り、生徒が主体的に判断したり、共感的に理解し合う関係を重視した指導に努めている。	生徒理解、適切な指導と必要な支援	9.8	72.5	12.7	2.94	0	1.96	3.83	
	13	生徒の生命・健康・安全を守るため、生徒の状況を共有し、生徒指導上の問題に適切に対処するための体制が整備され機能している。	生徒指導連絡会、保護者との連携、ケース会議等	20.6	63.7	11.8	1.96	0	1.96	3.97	
健康・安全指導	14	自他の命や体を大切にする態度及び知識を養う指導の取組が、適切に行われている。	L H R、保健室経営、校内救急体制、家庭や関係機関との連携、寄宿舎指導等	18.6	62.7	15.7	0.98	0	1.96	3.93	
	15	新型コロナウイルス感染症の感染防止など、危機管理体制が整えられ、日常的な施設設備の安全点検や安全指導が、適切に行われている。	避難訓練等安全指導、危機管理マニュアルの活用 新型コロナウイルスへの対応等	29.4	59.8	7.84	1.96	0	0.98	4.14	
進路指導	16	生徒一人一人が進路を主体的に選択できるような進路指導を行うとともに、進路選択に必要な情報を生徒及び保護者に対して十分に提供している。	進路指導全般、L H R・作業学習及びキャリア学習等の充実等	23.5	61.8	10.8	0.98	0	2.94	3.99	
情報発信	17	学校の教育方針や教育活動、寄宿舎の生活などについて、地域や保護者、関係機関等に対して適切に情報発信を行っている。	保護者懇談会、HP、学校だより、オープンスクール、学校公開、校内掲示等	14.7	56.9	23.5	1.96	0	2.94	3.75	
センター的機能	18	教育相談や地域の小・中学校及び高等学校等への支援、地域、関係機関等との連携、協力など、特別支援教育のセンター的役割を果たしている。	教育相談、地域等への支援、情報提供等	17.6	54.9	22.5	1.96	0	2.94	3.79	
服務規律	19	教職員一人一人が教育公務員としての自覚を常にもち、服務規律の遵守や体罰の防止、交通違反や事故の防止に努めている。	自己研鑽、法令遵守等	14.7	69.6	12.7	1.96	0	0.98	3.94	
教職員の姿勢	20	教職員は、生徒の人権を尊重し、教育公務員としてふさわしい服装や身だしなみ、節度ある行動や態度・言葉遣いなどで教育活動を行っている。	生徒の人権の尊重 教職員の適切な言動や態度等	8.82	60.8	24.5	4.9	0	0.98	3.71	
働き方改革	21	本校の「働き方改革アクション・プラン」に基づき、業務の精選や勤務時間を意識した働き方の推進に努めている。	業務の精選・分担、教職員間のコミュニケーション 在校等時間を意識した業務等	8.82	48	36.3	3.92	1.96	0.98	3.55	
研究・研修 自己研鑽	22	校内外の研修を積極的に活用し、実践的指導力や専門性向上に努めている。	研究計画、校内研修の推進、校外研修旅費の活用等	10.8	49	34.3	3.92	0	1.96	3.61	
P T A 活動	23	保護者と教職員が連携、協力して活動を推進し、充実した活動となっている。	P T A事業計画、学級レク、保護者及び教職員の参加等	8.82	50	34.3	3.92	0.98	1.96	3.56	

評価尺度	A(1):十分 B(2):やや十分 C(3):どちらともいえない	※回収率	109/135名	80.7%
	D(4):やや不十分 E(5):不十分			

No.	評価項目	A (1)	B (2)	C (3)	D (4)	E (5)	総数	Aの割合	A+B	平均値
1	学校は、生徒一人一人の障がいの状態や特性を踏まえ、生徒が見通しや意欲がもてる指導(授業)が行われていると思いますか。	47	43	17	1	1	109	43.1%	82.6%	4.23
2	学校は、生徒一人一人の能力や適性に着目した指導を通じて働く意欲を培い、働く力を高めていますか。	52	46	10	1	0	109	47.7%	89.9%	4.37
3	生徒の課題や目標などについて、保護者と担任及び室担とで共通理解が図られていますか。	58	34	10	7	0	109	53.2%	84.4%	4.31
4	学校は、地域資源を活用した体験的な学習や、コンピュータやタブレットなどの、情報教育に関する学習を適切に行っていると思いますか。	54	39	15	1	0	109	49.5%	85.3%	4.34
5	学校や寄宿舎は、生徒の良い点を評価し、生徒の様子や指導の手立て、成果や課題などを分かりやすく伝えていると思いますか。	53	44	11	1	0	109	48.6%	89.0%	4.37
6	学校は、学年や発達段階に応じた生徒指導(いじめ防止・男女交際・身だしなみの指導など)を適切に行っていると思いますか。	41	41	24	2	0	108	38.0%	75.9%	4.12
7	学校は、生徒や保護者に対して進路を主体的に選択できるような進路指導を行うとともに、進路選択に必要な情報を提供していますか。	52	31	14	12	0	109	47.7%	76.1%	4.13
8	学校は、新型コロナウイルスの感染防止など、日頃から危機意識をもち、事故防止や安全指導に努めていると思いますか。	68	37	2	0	0	107	63.6%	98.1%	4.62
9	寄宿舎は、基本的な生活習慣や社会性が身に付く指導を、適切に行っていると思いますか。	59	38	7	1	0	105	56.2%	92.4%	4.48
10	学校や寄宿舎は、生徒の実態や地域の特色を生かした学校行事や、卒業後の生活につながるような余暇の指導を行っていると思いますか。	42	39	21	1	0	103	40.8%	78.6%	4.18
11	寄宿舎での生活の様子が、保護者に伝わるようになっていくと思いますか。	39	42	19	5	0	105	37.1%	77.1%	4.10



12	各種事務手続きは、分かりやすく説明していると思いますか。	42	49	12	6	0	109	38.5%	83.5%	4.17
13	学校は、学校だよりや学級通信、ホームページなどを通して、教育活動を十分に説明していると思いますか。	49	45	9	4	2	109	45.0%	86.2%	4.24
14	学校は、保護者との相談の中で、生徒指導や進路等の課題について、関係機関との連携を図りながら適切に行っていると思いますか。	49	37	19	3	0	108	45.4%	79.6%	4.22
15	教職員は、生徒の人権を尊重するとともに、ふさわしい服装や身だしなみ、言葉遣いが行われていると思いますか。	57	33	11	8	0	109	52.3%	82.6%	4.28
16	PTA活動は、保護者と教職員が連携、協力して活動を推進し、充実した活動になっていると思いますか。	37	48	19	2	1	107	34.6%	79.4%	4.10



○意見等自由記述

- ・学校行事やPTA活動がほぼないため、評価できな項目がありました。
- ・ホームページの更新が過年度に比べて圧倒的に少ない。子どもの様子、学校の様子などもっともっと載せてください。他学年のことも分かると学年が進むと参考になります。ぜひ改善をお願いします。
- ・先生方には常に温かく見守り、御指導いただき感謝しております。ありがとうございます。特に寄宿舎生活は心配していましたが、部屋担当の先生が本人とよく話していただいているおかげで信頼し、楽しく過ごせているようです。
- ・学校の生活や寄宿舎で日々の成長している様子があつて、本当にありがたいです。
- ・スクールバスがあれば、なお良いと思います。
- ・全ての質問において今年はコロナの影響で、先生と生徒、先生と保護者とのつながりが見えないので、ちゃんとしたお答えができません。保護者は学校を信じるしかありません。どうぞよろしくをお願いします。
- ・コロナ禍の中ですがいろいろできる形で学校行事やPTA活動、寄宿舎での活動をしていただいていると思います。今以上に学校と保護者間が連携を図り、一人一人の子どもたちがより一層安心して学校生活を送ることができるように願います。
- ・寄宿舎での生活が親として多少気になっているところがあります。「三年生で威圧感のある先輩がいてとても緊張するし、怖い。」と子どもが話していました。この年代の1, 2歳差はとても難しいもので、何か言われると「それは自分がやらなくてはならないのか。」と疑問に思っている反論できずに従うしかないのかなと黙っている様子です。ぬるま湯につかっているような寄宿舎生活を望んでいるわけではないのですが、先輩の態度によって1年生が萎縮して常に緊張状態が続くと安らげる時間がなくなるのがストレスになるのではないかと不安なのです。
- ・寄宿舎担当の先生に身だしなみが気になる方がいます。もう少しこざれいにしていただきたいです。
- ・こまめにメールをいただいて、連絡をしていただきありがとうございます。
- ・寄宿舎の様子を保護者の目で確認できると良い。コロナだったので舎の中に入ることができませんが、分散する、長期休み中や前でも部屋の様子が見られるようになれば良い。
- ・コロナ禍が長い間続いたことで、子どもの学校での様子を一度も見ることができず、仕方がないのですが、残念です。学校の様子が分からないので、外での子どもの長所、短所も気付けず、あと少しの学校生活での注意やアドバイス、長所を褒める機会も奪われ、残りの間にどれだけ成長できるかももっと間近に見たいものです。(ちょっとした声掛けも、様子を見ないとできないことなので)外での作業の様子を少し見るだけでもいいと思ってしまいます。
- ・毎週のクラスのおたよりは、とても楽しみにしています。連絡帳も、そこでしか様子を知ることができないので。
- ・学級担任と寄宿舎担当と保護者で三者懇談があれば良いなと思います。
- ・学校での様子が分からない。
- ・ホームページで学校の様子、行事などを見ようと思ったけど、どうやっていいのかわかりません。パソコンがないので、スマホで見たいです。もう少し分かりやすくしてほしいです。
- ・寄宿舎の様子は、今年担当の先生が替わり、ほとんど会えていませんでした。何かあったとき、他の先生が電話で謝り、担当は1週間後についてに謝ってきた感じです。これまでの担当の先生は、いろいろとコミュニケーションを取ってくださり、今でも子どもは慕っています。今の担当は無関心、無責任と思いました。
- ・新型コロナウイルスで学校行事、授業参観などが中止になったり、寄宿舎に入るのも制限され、学校や寄宿舎での様子がよく分かりません。ホームページを見てもアップがあまりなく、様子が分かりません。ホームページをもっとこまめにアップしてほしいです。
- ・新型コロナウイルスでみなさんマスクをしています。会話が聞き取れないときがあります。(特に電話の時)いつもよりも大きめの声でお願いします。
- ・学校給食、寄宿舎での朝、夕食のメニューが大人向けに思います。カロリーや予算もあると思いますが、もっと子どもたちが好きそうな喜ぶメニューを考えてほしいです。

結果

- ・全ての項目で、評定が4を超えている。(平均評定3)
- ・A+Bの割合が90%以上または約90%の項目 No. 2、5、8、9
- ・A+Bの割合が、80%以下の項目 No. 6、7、10、11、14、16

考察

- ・学校や寄宿舎での指導について概ね高い評価となっています。反面、その内容について十分に伝わっていないとの評価もありますので、学習の様子や寄宿舎生活の様子などをホームページや通信など様々な方法で情報発信に努めることが必要です。
- ・昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症への感染防止の取り組みを含めた学校の危機管理について、高い評価が得られました。定期的な情報提供などを心掛け、学校・寄宿舎・家庭が連携した危機管理を継続します。
- ・反面、新型コロナウイルス感染症の影響による学校行事や寄宿舎生活の取り組みに制限がありますので、感染症対策を徹底した上で、実施の有無や内容の検討や工夫に努めます。
- ・進路指導については入学から卒業後までの見通しがもちくさなどから、分かりづらいことが考えられます。今後も進路選択に必要な進路指導や情報提供に努めます。

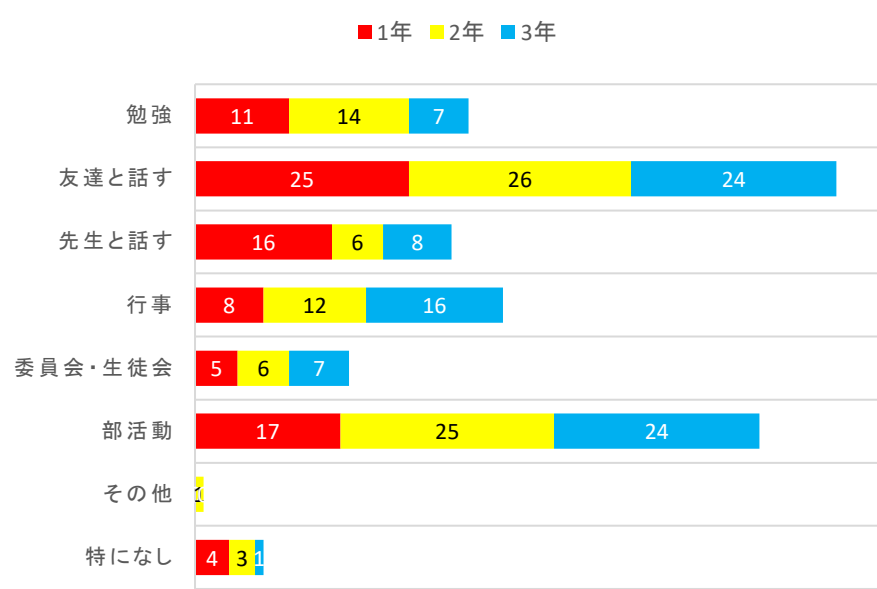
令和3年度 学校評価 生徒アンケート集計結果

回収率 1年:34／48 70. 8%、2年:37／41 90. 2%、3年:37／46 80. 4%
全体108／135 80%(学年未記入者3名含む)

質問 1 学校生活で楽しいことは何ですか

	1年	2年	3年	計	順
勉強	11	14	7	32	4
友達と話す	25	26	24	75	1
先生と話す	16	6	8	30	5
行事	8	12	16	36	3
委員会・生徒会	5	6	7	18	6
部活動	17	25	24	66	2
その他	0	1	0	1	8
特になし	4	3	1	8	7
【今後の対応等】 ・今年度についても、友達と話すこと、部活動や行事に対する満足度が高くなっています。引き続き、生徒間の良好な対人関係、自己肯定感を感じられる教育活動の推進に努めます。					

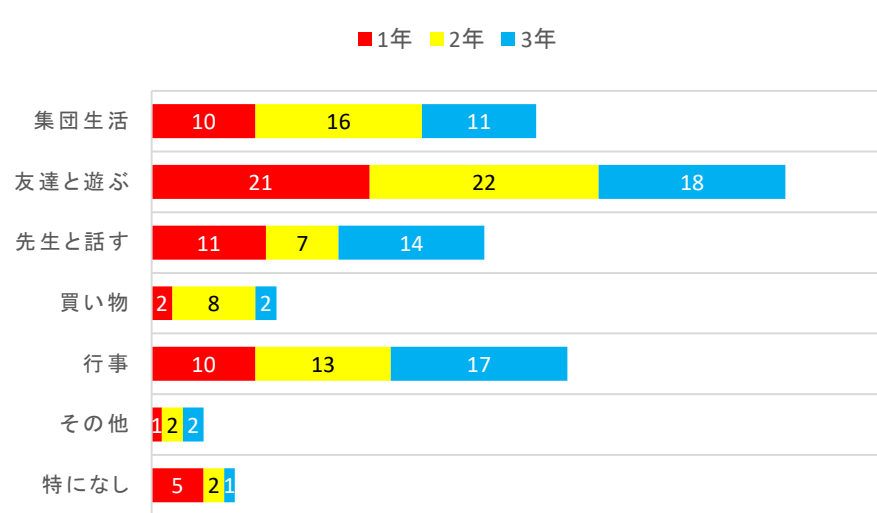
質問 1



質問2 寄宿舎生活で楽しいことは何ですか

	1年	2年	3年	計	順
集団生活	10	16	11	37	3
友達と遊ぶ	21	22	18	61	1
先生と話す	11	7	14	32	4
買い物	2	8	2	12	5
行事	10	13	17	40	2
その他	1	2	2	5	7
特になし	5	2	1	8	6
【今後の対応等】 ・質問1の学校生活と同様の傾向です。					

質問 2



質問 3 学校の先生（寄宿舎の先生）は、丁寧な言葉や態度で接していますか？

	1年	2年	3年	合計
学校の先生〈はい〉	30	32	32	94
学校の先生〈いいえ〉	1	3	1	5
学校の先生〈無回答〉	0	2	1	3
※〈はいの割合〉	96.8%	91.4%	97.0%	94.9%
寄宿舎の先生〈はい〉	26	28	31	85
寄宿舎の先生〈いいえ〉	2	3	5	10
寄宿舎の先生〈無回答〉	3	2	0	5
※〈はいの割合〉	92.9%	90.3%	86.1%	89.5%
【今後の対応等】 ・全体的に職員の言動は、丁寧であると評価されています。なお、昨年同様「言葉や態度」については、「いいえ」「無回答」をつけている生徒もいることから、生徒の人権尊重、生徒への見本の観点から、今後も教職員の言動を学校全体で意識していきます。				

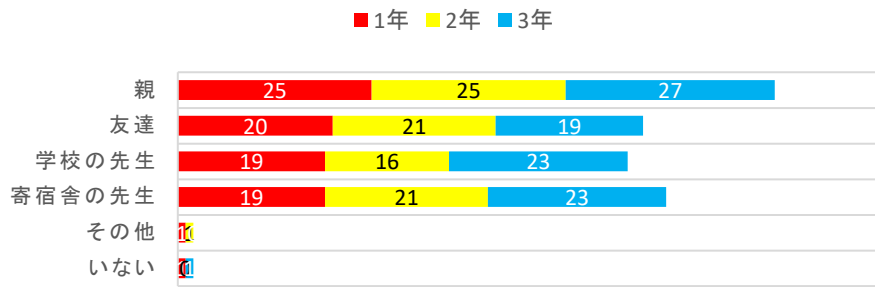
(はいの数)／(はい+いいえの数)

無回答は、母数から除く

質問4 困ったことがあるときは誰に相談しますか？

	1年	2年	3年	計	順
親	25	25	27	77	1
友達	20	21	19	60	3
学校の先生	19	16	23	58	4
寄宿舎の先生	19	21	23	63	2
その他	1	1	0	2	5
いない	1	0	1	2	5
【今後の対応等】 ・昨年度より、友達に相談することが増えて います。また、寄宿舎の先生に相談するケ ースについても増えています。生徒が困って いることや悩みを打ち明けられる環境を整え ます。					

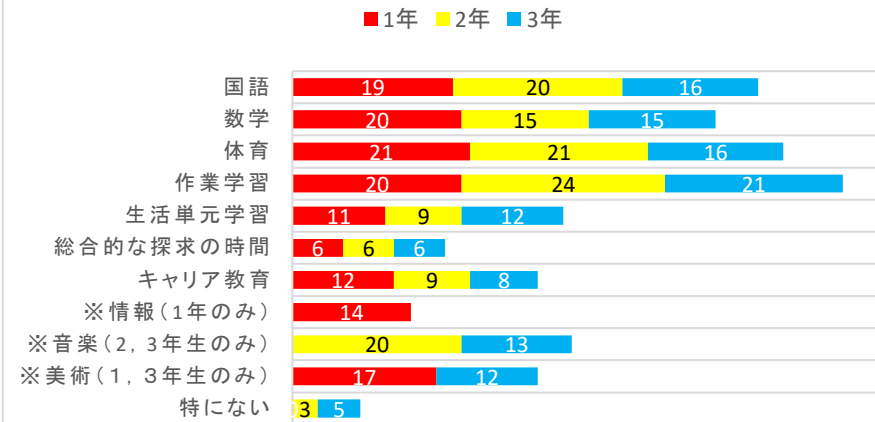
質問4



質問5 よくわかる授業は何ですか

	1年	2年	3年	計	順
国語	19	20	16	55	3
数学	20	15	15	50	4
体育	21	21	16	58	2
作業学習	20	24	21	65	1
生活単元学習	11	9	12	32	5
総合的な探求の時間	6	6	6	18	7
キャリア教育	12	9	8	29	6
※情報(1年のみ)	14			14	
※音楽(2, 3年生のみ)		20	13	33	
※美術(1, 3年生のみ)	17		12	29	
特にない	0	3	5	8	
【今後の対応等】 ・質問6の結果を踏まえ、個別最適な学び (個に応じた指導)及び協働的な学びによる 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた 授業改善に努めます。					

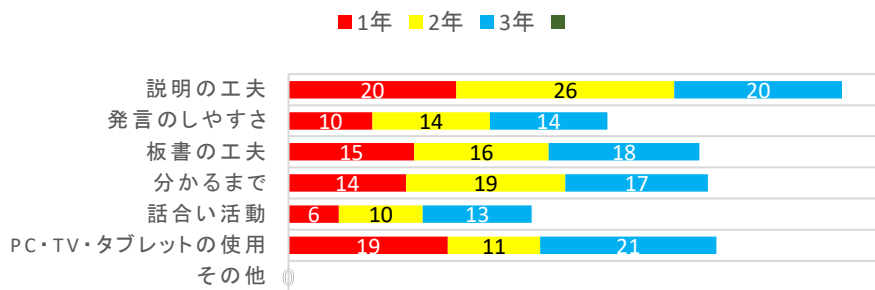
質問5



質問6 あなたにとってわかりやすい授業とは
どのようなものですか？

	1年	2年	3年	計	順
説明の工夫	20	26	20	66	1
発言のしやすさ	10	14	14	38	5
板書の工夫	15	16	18	49	4
分かるまで	14	19	17	50	2
話し合い活動	6	10	13	29	6
PC・TV・タブレットの使用	19	11	21	51	3
その他	0	0	0	0	
【今後の対応等】 ・日々の授業において説明や分かるまで伝 えていることが見られます。今後も、タブレ ット等のICTを活用しながら、生徒の特性に応 じた分かる授業の充実に努めます。					

質問6



令和 3 年度 生徒アンケート自由記述

質問4	学園の先生(2年)
質問5 友達がマナーやルールを守らず、困ったことがありますか？	うるさい、命令口調(1年)
	バスでうるさくする人がいる(2年)、さわがしい(2年)
	声が大きい人がいる(3年)
	うるさくしている。(3年)
	言葉遣いを守らなかったことです。(3年)
質問9 寄宿舎生活で楽しいことは何ですか	同部屋の後輩が職員さんの言うことを聞かないことや先輩の言うことを素直に聞かないこと(3年)
	DVDを見ること(1年)
	趣味を楽しむこと(2年)、絵を書くこと(2年)
質問12 その他、学校や寄宿舎の生活で気になっていることがあれば書いてください。	余暇活動(3年)
	・寄宿舎でも男女問わず先生とも、いろんな人ともっと関わりたいです。(1年)
	・女子棟のルールがきびしい(2年)
	・コロナの影響で行事が少なくてさみしいです。(2年)
	・早く寝ている人がいるときは、静かにしてほしい。(3年)
	・何かあった時に、一人もしくは室担と二人っきりになれる場所がない。(3年)
	・朝、ベット側の電気をつけるのをやめてほしい。(3年)
	・食事のとき、生徒の近くまで来るのをやめてほしい。(3年)
	・(学校)何かあったときに、むやみに心配してくる先生が苦手です。(3年)
	・(舎)うるさくしたり、朝一人起きない人がいる。(3年)
	・自販機の中の飲み物を変えてほしい。(3年)
	・給食で、肉を増やしてほしい。(3年)
	・同学年の友達から聞いた話ですが、寄宿舎の先生で「YouTube」を見ていたり、寝ている先生がいると聞きました。生徒が見られなくて過ごしている中で、YouTubeを見るのは大丈夫なのでしょうか？。寄宿舎の先生も仕事でお給料をもらっているのでYouTubeをしている先生が少し心配です。(3年)
	・何で男の子に「ちゃん」で呼んだらダメなんですか?(3年)
	・テレビの音量が大きいと違和感を感じます。どいてとかじゃまとかどけろとかどけてとかも言われます。(3年)